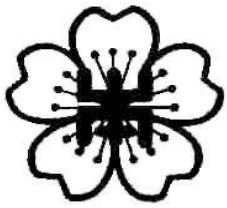


平成29年1月10日

1月号



学校だより



開校114周年 港区立本村小学校 校長 黒田 泰正
HP <http://hommura-es.minato-kyo.ed.jp/> Eメール hommura-es@minato-kyo.ed.jp

酉年に願う

校長 黒田泰正

あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。今年は晴天が続き、おだやかに過ごしやすいお正月でした。初詣などで、今年の願いや誓いを心に刻んだ方も多かったと思います。元旦から三が日は、誰も熱い心で1年を思うものです。未来を担う子どもたちの思いと喜びを何とか叶えられるように、今日の始業式では、努力すること、勉強し続けることの価値を話しました。3学期は56日（5年生は57日）の授業日しかありませんが、子どもたちの意欲をより高めていきたいと考えます。

さて、平成29年、2017年は酉(とり)年です。干支(えと)は十干(じっかん)と十二支(じゅうにし)を組み合わせた60種類が存在するそうです。よって正確には、2017年の干支(えと)は、十干(じっかん)は丁(ひのと)、十二支(じゅうにし)は酉(とり)にあたるため、合わせて丁酉(ひのと・とり)の年ということになります。その意味は、多説ありますが、稲を始めとする植物の茎がすくすくと成長して、米や実の収穫期には豊作になる意味だそうです。かつて、鶏はどこの農家にも飼われていて、卵を産み、家族の生活と安泰をもたらす鳥とされていました。そして、姿が美しく、種類が多く、朝を知らせる元気な鳴き声は人々の生活に活気をもたらしていたように思います。小学生の子どもたちにも鶏の姿のように、人に温かく、優しくできる心を持ち、今年も元気で、たくましい1年を送ってほしいと願います。そして、自分の思いや願いを実現していくために、感謝と誠実な心を持ち、人に頼るばかりでなく、自らの行動で示せる子になれるように、元気に大空に向かって伸びてほしいと強く願っています。

おかげさまで本村小学校は、ここ3年間にプール設備改修工事完了、港区研究奨励校発表会、地域・行政との合同防災訓練、人工芝の校庭完成、八丈島小学校との交流、フランス大使館との交流、高陵アカデミーでの幼小中連携、また、PTAのご協力、ご尽力で学校見学会による児童数の増加、音響スピーカー機能の改善、バスケットボール、チェアダンス、野球、サッカーの各クラブチームの活躍と表彰など、多くの喜びや新しいことが実現し、大きく成長させていただきました。これも、地域の方々・保護者の皆様・子どもたちがともに、新しい本村小学校を育てる思いで歩んでくださった結果です。この幸せなことを思うと同時に、まだまだ、地震などの被災地で復旧・復興に努めている人たちのことを忘れずに、「何となくの生活」から「助け合いができ、意欲的な生活」「先を見通し、準備を怠らない生活」ができる本村小学校を目指していきます。

これからも、新しい気持ちで誠心誠意、教育活動にはげみ、「笑顔の子」「あいさつのできる子」「学ぶ姿勢の子」「自分に負けない子」が満ち溢れるようにしていきたいと思えます。

3学期は短いですが、授業参観、1/2成人式、6年生を送る会、謝恩会、卒業式等があります。暖かい春の訪れまで、インフルエンザやノロウィルスの感染にも気を付けて、早い対処で防ぎたいものです。どうぞ今年も、昨年同様に、本村小学校へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

授業の窓 2年生

2年生担任

いよいよ3学期を迎え、2年生も残り約3か月となりました。時の流れるのは本当に早いものです。2学期は本村まつり、遠足、校外学習、音楽会など多くの行事があり、子どもたちの様々な姿や成長の過程をみることができました。

本村まつりでは、初めてお店を運営しました。1組は「スライムコーナー」、2組は「ストラックアウト」でした。1年生の時はコーナーを回って楽しむことが主でした。2年生になりお店づくりを経験することで、どうしたらお客さんに楽しんでもらえるかをよく考え、工夫しながら活動することができました。また、協力し合って準備をすることで各クラスとも仲間の団結をさらに深めることができました。

遠足では1年生と一緒に林試の森公園へ行きました。学年を超えて仲良く遊び、お兄さんお姉さんとしてリードしようとする2年生の姿はとても頼もしいものでした。

2年生になって、音楽は専科の先生と学習しています。いろいろな楽器を体験し、難しい曲にも挑戦し意欲的に学んでいます。音楽会では、多くの子が休み時間にも積極的に練習に取り組み、みんなで心を一つにして臨むことができました。そして本番では元気な歌声と、息の合った演奏を披露することができ、一人ひとりが輝いていました。「先生を感動で泣かせるくらい頑張るからね」と言った子の言葉が印象的でした。

このように2年生になってできることが増え、より主体的に学習や行事に参加することができるようになりました。これは大きな成長の証だと感じます。

もうすぐ3年生になります。中学年に向けて新しいことにどんどん挑戦し、今まで気付かなかった自分の力に気付いたり、自信をもったりできるように頑張りたいと思います。

インターナショナルスクールとの交流

2年生担任

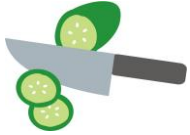
本村小学校では、「特色ある教育活動」の一環として、国際交流活動を行っています。大使館やインターナショナルスクールが近隣に多くある、この地域の学校ならではの学習活動と言えます。毎年3学期に、2回程度を目安にして、1・2年生と西町インターナショナルスクールが互いの学校を訪れ、アクティビティをしたり、学習の成果を披露したりします。

昨年、1年生が西町インターナショナルスクールへ行った際には、ジム（体育館）で、カップを積み上げていくスタッキングゲームやチームで協力してアルファベットの文字を作るゲームなどを体験させてもらいました。西町インターナショナルスクールの皆さんを本村小学校に招いた際には、習いたての漢字やひらがなを使ったゲームや日本の伝承遊びを一緒にするなど、日本の文化を生かした活動を行いました。

インターナショナルスクールは、教室の構造も学習で使っている教材も違います。気軽に異文化の教育に触れられる機会は、子どもたちにとっても教員にとっても新鮮です。また、初めて会った友達と交流をすることが得意な子も苦手な子もいます。しかし、どのように関わりをもとうかときかけを探ったり、どのように相手を楽しませようかと「おもてなし」を考えたりする経験は、子どもたちにとって大切な学習です。子どもたちからの感想には、「はじめは緊張したけれど、ゲームのやり方を優しく教えてくれて楽しくできた。」「自己紹介の時、“日本語でも大丈夫だよ。”と言ってくれたから安心した。」というように、緊張や安心を味わい、心を動かしながら交流に参加しているのだなと感じます。

この3学期も、1年生には新しい出会いが、2年生には再会が待っています。たった2回の交流ですが、実り多い活動となるよう取り組んでいきます。

クラブ活動について



特活委員会

クラブ活動では、4年生以上の子どもたちが、自分たちの興味や関心のある内容について、異学年交流を通して活動しています。

年度初めに、クラブ活動の中心となる6年生が発足させたいクラブについて話し合いを行い、子どもたちの自主性の下にクラブ活



動が始まります。本年度は、パソコン、図工、自由研究、料理・手芸、科学・実験、和太鼓、日本文化、シーズンスポーツ、イラスト・マンガ・アニメーション、バドミントン、卓球の計11種類のクラブが、現在活動をしています。



2月7日（火）の6校時に、

3年生のクラブ見学を予定しています。3年生は、来年度から新しくクラブ活動に仲間入りをします。上級生が活動する様子を見学したり、各クラブの先生や、クラブ長から“クラブのアピールポイント”や“活動内容”を聞いたりと、来年度のクラブ選択の参考にします。



来年度のクラブ活動は、来年度改めて子どもたちと話し合いをした上で決定するため、今年度と多少の変更があるかもしれませんが、自分たちの興味・関心を大切にクラブを見付け、上級生と共に、生き生きとした表情で活動する姿が見られることを楽しみにしています。



礼儀を伝える

生活指導委員会

『年の初め』という大きな節目を迎え、「おめでとうございます」としっかり挨拶をする子どもの姿を見ると、微笑ましく、「礼儀正しい子だな」「お家の人がしっかり教えてくれているのだろうな」と感心させられます。親しい間柄でも、きちんと年始の挨拶をする大人の姿を見ているからこそできるのだと思います。

正月をはじめとした節目の行事は、その意味を子どもに伝え、場に合った立ち居振る舞いを見せることができる絶好の機会といえます。子どもたちは、大人同士の挨拶や言葉遣い、その時々合わせた服装などを見て、また実際にやることで学んでいきます。そのような営みの中で大人から子どもへと『礼儀』が伝えられていくのではないのでしょうか。

加えて、『礼儀』とは相手を敬い、大切にするという思いを見える形にしたともいえます。その『礼儀』の本質的な部分を含めて、学校の大人である私たちが、その背中で子どもたちに伝えることができるよう、努めていきたいものです。礼儀正しい態度を身に付けることで、自分も周りの人も気持ちよく過ごせるということ、子どもたちにも感じてほしいと思います。

1月の生活目標 「礼儀正しくしよう」

＜今月の生活努力目標＞

- ・気持ちのよいあいさつをしよう
- ・正しい言葉遣いをしよう
- ・きちんとした身なりをしよう
- ・集まりや入室を早くし、時間を守ろう

地域の方と共につくる 学習活動

総合・生活部 高辻 温子

生活科学習指導要領の目標には、以下のような記述があります。「自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。」

子どもは生まれてから、家族など自分に最も近い人と関わりをもちます。成長過程においてその関わりは、先生、友達、地域の身近な人と範囲を広げていきます。生活科の学習は、子どもたちの生活する家庭・学校、それを包含する地域に目を向け、“集団の中の自分”を認識する学習の一端を担っています。

1年生の生活科の学習では、「昔遊び名人に教わろう」と題して、地域の方をお招きしてけん玉・こま・メンコ・あやとり・おはじき・お手玉などの伝承遊びを教えてください。

2年生は、「地域のお祭り」の学習で、秋に本村町会事務所の一室をお借りし、地域のお祭りの歴史や運営に携わる久松町会長さんのお話を伺いました。また、「町探検」の学習では、有栖川宮記念公園・盛岡町交番・麻布図書館・中高生プラザの皆さんの協力を得て、施設の見学やインタビューを通して、普段何気なく利用している地域の施設の役割やそこで働く人々の思いを肌で感じる事ができました。

また、教科学習とは別に、雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も、登下校の際には、地域のボランティアの皆様にも子どもたちの安全を見守っていただいています。

このように考えると、学校は、地域の皆様に支えていただく一方です。地域の方に教えていただいたり、協力いただいたりすることにとどまらず、“自分たちの住む地域”のために何かをしようという視点で、学習をさらに深め、実践していくことが今後の課題だと考えます。

1月 の行事予定

日	曜日	学校行事予定等
1	日	元日 冬季休業日
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	冬季休業日終
8	日	
9	月	成人の日
10	火	始業式 全校朝会 給食開始 安全点検
11	水	B時程 4時間授業(区研修会のため) 書初め大会
12	木	体育集会 発育測定(6年)☆
13	金	B時程6時間授業(会議のため) 安全指導 発育測定(5年)
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会 発育測定(4年) 書初め展(始)
17	火	体育集会(長縄大会) 発育測定(3年) 委員会
18	水	発育測定(若)
19	木	音楽集会 発育測定(2年)
20	金	B時程6時間授業(会議のため) 発育測定(1年)
21	土	土曜授業日 B時程 3時間授業 書初め展(終)
22	日	
23	月	全校朝会 高陵アカデミー書写展(始) 4時間授業(校内研究のため1-1は5時間授業)
24	火	愛のはがき運動(始) 朝読書 社会科見学(3年)
25	水	
26	木	朝読書 社会科見学(4年) トヨタ自動車ゲストティーチャー(5年)
27	金	B時程6時間授業(会議のため) 西町インター交流(1年) 高陵アカデミー書写展(終) 愛のはがき運動(終)
28	土	高陵地区もちつき大会(高陵中)
29	日	
30	月	B時程6時間授業(会議のため) 全校朝会
31	火	児童集会 クラブ

☆：放課後遊び

※天候等の関係で、予定が変更することがありますのでご了承ください。

※3学期の避難訓練は予告なしで行います。

